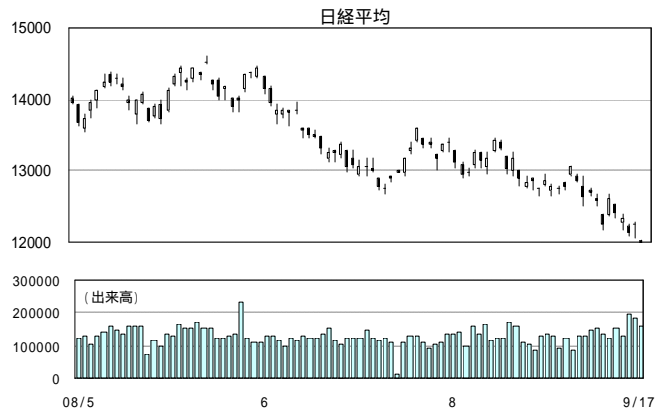


17 September 2008

~ 東京市場概況 ~

今日の日経平均は、NYダウが切り返した事を好感する買いが強まる展開となり、朝方から堅調地合を維持する流れとなり、一時300円近くまで上昇する動きとなりました。しかし、金融市場の先行きに対する懸念が完全に払拭されたわけではない局面において、積極的に上値を追う動きにはならず、上値を消す動きとなりました。上海株やインド株が軒並み下落したことも日経平均の上昇を抑えることとなりました。



~ 欧米市況見通し ~

欧州市場の寄り付きは堅調な出だしとなっておりますが、その後は売りに押される展開となっております。米経済の先行きに対する懸念が強く残る局面で積極的には上値を追いきにくいとの思惑が出ているようです。ただ、状況的には買い戻しの流れも強く、一進一退の展開となっております。前日比変わらずの水準でもみ合う展開となっております。17:30に発表された英失業率は5.5%と前回・予想を上回っています。英国の景気の失速観測が強まる局面が続く展開となっております。

USD/JPY 30分足



ドル/円は東京時間は大きな動きにはなりません。バンドの中心線を意識しての動きであり、堅調地合ではあったものの、106.70円下の水準が重く、伸び悩む展開となりました。その後、欧州時間帯に入り、バンドの中心線を維持する事が出来ずに急落しましたが、バンドの下限では支えられ、持ち直す展開となっております。バンド幅は大きな動きにならならず、バンドの中心線を意識する動きとなりそうです。RCIは短期線が上昇途中で腰折れしており、基調の悪さが意識される所です。中期線も下落基調を続けており、先行きは下落が予想される展開です。ただ、バンドの下限でしっかり支えられていることから価格水準は105.30円～106.00円のレンジになりそうです。(文責:大塚亮)

	寄り付き	前日比		終値	前日比
英: FT100指数	5025.60		日経平均株価	11749.79	140.07
独: DAX指数	5977.68	12.51	東京原油先物	59870	-3130
仏: CAC指数	4136.97	49.57	上海総合株価指数	1929.047	-57.589